

# あいさつ

わたしたちの都市圏には、素晴らしい自然や歴史があります。また、古くから多くの人たちの交流もありました。この自然・歴史と多くの交流が、わたしたちの文化の大きな特色です。この文化を守り、「働く」「住む」「遊ぶ」「学ぶ」などの生活の基本に強い自立文化都市圏にするため、第4回レインボープランをつくりました。

これからも住民が生活しやすい地域となるように、7つの市と町が助けあい、この新しいプランを進めていきます。みなさんのご協力、どうぞよろしくお願ひします。



川越市長 森田 初恵 | 坂戸市長 石川 清 | 鶴ヶ島市長 小川 尋海 | 川島町長 藤間 隆 | 毛呂山町長 井上 健次 | 越生町長 新井 康之 | 鳩山町長 小川 知也

**川越市**

- 人口(人)※ 352,673
- 花 ——— やまぶき
- 鳥 ——— かり
- 木 ——— かし
- 大きさ(km<sup>2</sup>)— 109.13
- 住所 ——— 元町1-3-1
- 電話番号(代表) 049-224-8811

**毛呂山町**

- 人口(人)※ 31,865
- 花 ——— きく
- 鳥 ——— めじろ
- 木 ——— ゆず
- 大きさ(km<sup>2</sup>)— 34.07
- 住所 ——— 中央2-1
- 電話番号(代表) 049-295-2112

**坂戸市**

- 人口(人)※ 99,404
- 花 ——— さつき
- 鳥 ——— —
- 木 ——— さくら
- 大きさ(km<sup>2</sup>)— 41.02
- 住所 ——— 千代田1-1-1
- 電話番号(代表) 049-283-1331

**越生町**

- 人口(人)※ 10,667
- 花 ——— やまぶき、つつじ
- 鳥 ——— うぐいす
- 木 ——— うめ
- 大きさ(km<sup>2</sup>)— 40.39
- 住所 ——— 大字越生900-2
- 電話番号(代表) 049-292-3121

**鶴ヶ島市**

- 人口(人)※ 69,675
- 花 ——— つつじ
- 鳥 ——— —
- 木 ——— まつ
- 大きさ(km<sup>2</sup>)— 17.65
- 住所 ——— 大字三ツ木16-1
- 電話番号(代表) 049-271-1111

**鳩山町**

- 人口(人)※ 12,729
- 花 ——— つつじ
- 鳥 ——— はと
- 木 ——— あかまつ
- 大きさ(km<sup>2</sup>)— 25.73
- 住所 ——— 大字大豆戸184-16
- 電話番号(代表) 049-296-1211

**川島町**

- 人口(人)※ 18,613
- 花 ——— はなしょうぶ
- 鳥 ——— ひばり
- 木 ——— もくせい
- 大きさ(km<sup>2</sup>)— 41.63
- 住所 ——— 大字下八ッ林870-1
- 電話番号(代表) 049-297-1811

としけん おお  
**都市圏の大きさ** | 309.62km<sup>2</sup>

としけん じんこう※  
**都市圏の人口** | 595,626人

※人口は、令和7(2025)年4月1日時点の住民基本台帳より



# レインボー協議会

川越市 坂戸市 鶴ヶ島市 川島町 毛呂山町 越生町 鳩山町



# レインボープラン

# Rainbow Plan

## レインボー協議会

レインボー協議会(埼玉県川越都市圏まちづくり協議会)は、1987年に最初の形ができました。そして今、レインボー協議会には、7つの市と町(川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・川島町・毛呂山町・越生町・鳩山町)が参加しています。

レインボー協議会では、この広い地域が一つになり、多くのまちで困っている問題をいっしょに考えます。そして、7つの市と町のすべてが生活しやすいまちを目指します。

## レインボープラン

川越都市圏とは、川越市・坂戸市・鶴ヶ島市・川島町・毛呂山町・越生町・鳩山町の7つの市と町を合わせた広い地域のことです。(※以下、この「川越都市圏」を「都市圏」と呼びます。)

レインボープラン(埼玉県川越都市圏まちづくり基本構想・基本計画)は、都市圏の7つの市と町が一つとなり、さらによいまちにするための計画です。レインボープランは、第1回(1996年)、第2回(2006年)、第3回(2016年)のように新しくなりました。

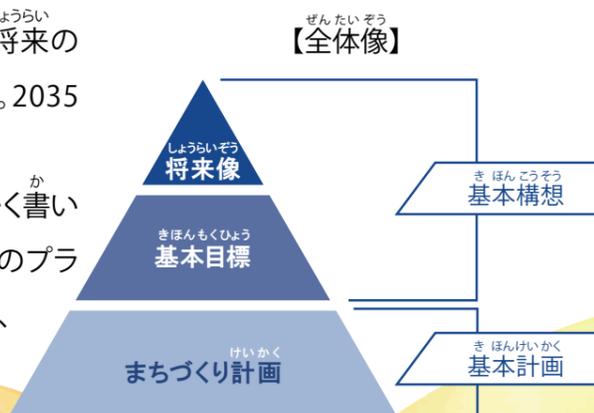
そして今も日本の社会は大きく変化しています。日本の人口は減り、子どもは少なくお年寄りが増えていきます。また、地震などの危険もあります。さらに、インターネットやスマートホンなどにより、わたしたちの生活も大きく変わりました。

この社会の変化に合わせ、住民のみなさんに便利で長く続けられるサービスをするため、新しい第4回レインボープランをつくりました。

## 第4回レインボープランの構成と期間

基本構想(基本的な考えやイメージ)は、将来のイメージと基本的な目標を書いたものです。2035年までにできることを目標としています。

基本計画は、このプランに必要なことを細かく書いたもので、2026年から2035年までの10年間のプランです。その間も社会は変化していきますので、必要な場合は新しくすることがあります。



- Kawagoe
- Sakado
- Tsurugashima
- Kawajima
- Moroyama
- Ogose
- Hatoyama

## 都市圏の社会状況

日本の人口は減り、子どもは少なくお年寄りは増える状態が長く続いています。東京に多くの人が集まり、わたしたちの都市圏で働く人が少なくなっているのは大きな問題です。

また最近では、ロシアとウクライナの戦争、そして大きな地震といった心配もあります。さらに、コロナウイルスの流行で、インターネットを使った勉強や仕事など、いろいろな生活の形が出てきました。

国際社会でも、SDGs(長く続けられる開発目標)や「未来のための協定」に多くの国が参加するなど、世界の人の考え方も大きく変わってきています。

## 都市圏の人口の変化

都市圏の人口は、2015年に60万人を超えました。しかし、2040年には約55万人に減ると考えられています。

年齢で見ると、0~14歳と15~64歳の人は少なくなり、65歳以上の人は多くなっています。つまり、働く人の人口(15~64歳)は、これからどんどん減っていくと考えられます。

◆都市圏の人口の変化



出典: 令和2(2020)年以前は「国勢調査」より作成  
令和7(2025)年以降は国立社会保障・人口問題研究所  
「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」より作成



- おごせばいりん
- 越生梅林
- くろやまさんたき
- 黒山三滝
- かみやつ おお
- 上谷の大クス
- こだいそん
- 五大尊つじ公園
- せかいむめいせんしのほか
- 世界無名戦士之墓

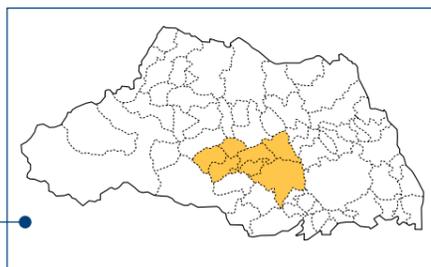


- やまこうえん
- おしゃもじ山公園
- ちきゅうかんそく
- 地球観測センター
- たかのくら
- 高野倉ふれあい自然公園
- いしざか もり
- 石坂の森
- かみくまいのうさんぶつよくほいじよ
- 上熊井農産物直売所
- 「ちよっくま」

- ごせんとう リゅう のぼ せいけんきゆう
- 五千頭の龍が昇る聖天宮
- さかど
- 坂戸よさこい
- めいじ
- 明治なるほどファクトリー
- きたあさばさくらづみこうえん
- 北浅羽桜堤公園
- しまだぼし
- 島田橋



- とやまきねんかん
- 遠山記念館
- きんぶえ
- 金笛しょうゆパーク
- へいせい もりこうえん
- 平成の森公園
- こうとくじおおみどう
- 廣徳寺大御堂
- こんこうじ
- 金剛寺



- かまくらかいどうかみつみち
- 鎌倉街道上道
- いずもいわいじんじや
- 出雲伊波比神社
- かまたこ
- 鎌北湖
- しゆくや たき
- 宿谷の滝
- かつらぎかんのん
- 桂木観音

- しらびげんじや
- 白鬚神社
- たかくらひえじんじや
- 高倉日枝神社
- ガーデンパーク
- ガーデンパーク
- こうとくじんじや
- 高德神社
- つるがしま
- 鶴ヶ島グリーンパーク



- くらづく まちな
- 蔵造りの町並み
- かわごえひかわじんじや
- 川越氷川神社
- かわごえじょうほんまるこてん
- 川越城本丸御殿
- かわごえしさんぎょうかんこうかん
- 川越市産業観光館
- こえどくらり
- (小江戸蔵里)
- かわごえし
- 川越市グリーン
- きよてんしせつ
- ツーリズム拠点施設



## 都市圏の特色

- 1 都市圏の場所
- 2 都市圏の交通
- 3 美しい自然と豊富な文化
- 4 多くの産業と研究・教育の能力

## よいまちにする3つの点

地域の力で未来へつづくまち

みんなが協力し みんなが元気に生きるまち

くらしやすい 安全・安心なまち

## 都市圏の状況

- 1 都市圏の人口の変化
- 2 7つの市と町の財政
- 3 地域の経済
- 4 減っていく子ども
- 5 増えるお年寄り
- 6 地域の交流
- 7 犯罪や地震などの備え



